

2017年9月27日

日立金属株式会社

日立金属 MMC スーパーアロイ株式会社の 100%子会社化に関するお知らせ

日立金属株式会社（以下、「当社」）は、航空機・エネルギー材料事業の強化・拡大を目的に、子会社である日立金属 MMC スーパーアロイ株式会社（以下、「日立金属 MMC スーパーアロイ」）について、三菱マテリアル株式会社（取締役社長：竹内 章、以下「三菱マテリアル」）が保有する全株式を取得することを決定し、2017年9月27日付で、三菱マテリアルとの間で株式譲渡契約を締結いたしましたので、お知らせいたします。

これにより、株式譲渡予定日である2017年10月2日付で、日立金属 MMC スーパーアロイは当社 100%子会社となります。今後は、これまで以上に緊密な一体運営体制により、日立金属グループの航空機・エネルギー材料事業の強化・拡大を図っていきます。

1. 本件の目的

当社特殊鋼カンパニーは、自動車、産業インフラ、エレクトロニクス関連分野において、グローバル市場でのさらなる成長をめざしています。中でも、航空機・エネルギー材料事業を次世代の中核事業と位置付け、経営資源の積極的な投下を実行し、事業の強化・拡大を進めています。

この一環として当社は、主力工場である安来工場（島根県安来市）において、24トン真空誘導溶解炉をはじめ、1万トン自由鍛造プレス、高速4面鍛造機等の大型投資を実行し、素材となる特殊鋼のさらなる強化を進めています。また、2011年に株式会社神戸製鋼所等と日本エアロフォージ株式会社（岡山県倉敷市）を設立し、油圧式では世界最大級の5万トンとなる最先端の型打鍛造プレスへの投資に参画しました。

さらに、2014年には、航空機部材について豊富な実績および技術力を持つ日立金属 MMC スーパーアロイの発行済株式の51%相当を取得し、連結子会社としました。以降、同社は、当社との人的交流を進めるとともに、840トンリングローリングミルと大型熱処理炉3基を新たに導入することにより製品競争力を高め、顧客認定の取得を順調に進めています。また、当社グループ一体となった営業活動をグローバル市場において積極的に展開しております。

こうした中、当社と日立金属 MMC スーパーアロイとの融合が十分に進んでおり、また、今後より一層、緊密な連携のもと航空機・エネルギー事業の中長期的成長を実現していくためには、同社を当社の完全子会社とすることが最善と判断し、このたびの株式取得を決定したものです。

2. 日立金属 MMC スーパーアロイ株式会社 概要

（特段の記載がない限り 2017年10月2日時点の状況（予定）を記載）

(1) 名称	日立金属 MMC スーパーアロイ株式会社
(2) 所在地	埼玉県桶川市上日出谷 1230 番地
(3) 設立	2010年7月1日
(4) 代表者	取締役社長 須田 佳孝
(5) 資本金	38億840万円
(6) 事業内容	特殊耐熱・耐蝕合金・耐摩耗合金、特殊銅合金の製造・販売
(7) 社員数	344人（2017年3月末時点）
(8) 株主	日立金属株式会社 100%

以上

【報道機関からのお問い合わせ】 日立金属株式会社 コミュニケーション室 担当 坪内 TEL 03-6774-3077